



二代歌川広重「東海道 大師河原」川崎市市民ミュージアム



二代歌川広重「東海道 川崎」国立国会図書館デジタルコレクション

徳川家茂と川崎
14代將軍

上洛軍

オンライン展覧会

関連講座

2/20^土
2027

14:00 — 15:30

講座1

江戸時代の
出版統制と
御上洛関係錦絵

3/6^土
2027

14:00 — 15:30

講座2

幕末の將軍上洛
人々はそこに
~何を見たのか~

会場 東海道かわさき宿交流館4階 集会室
〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8-4

JR川崎駅 ▶ 徒歩約10分
 京急川崎駅 ▶ 徒歩約6分

定員 各回40名 **事前申込制** (申込多数の場合は抽選)

申込方法 川崎市市民ミュージアムWebサイト
または往復はがきにてお申込みください

受講料 無料

主催・お問い合わせ 川崎市市民ミュージアム
Tel: 044-712-2800 (土日祝・年末年始を除く8:30~17:15)
Mail: edu_kcm@kawasaki-museum.com



五雲亭貞秀「東海道六郷渡風景」(部分)国立国会図書館デジタルコレクション

2/20^土
2027
14:00—15:30

江戸時代の 出版統制と 御上洛関係錦絵

講座
1

講師 山本 野理子氏
(川崎浮世絵ギャラリー学芸員)



江戸時代には出版統制があり、幕府や武家に関する事柄や時事報道的な内容を、錦絵などの庶民向けの出版物にすることは禁止されていました。しかしながら、文久3(1863)年の14代将軍徳川家茂の上洛は、当時の庶民にとっては最大級の関心ごとであったため、江戸の絵師たちはなんとかしてこのビックニュースを錦絵に表そうとしました。本講座では、錦絵シリーズ作品「御上洛東海道」をとおして、浮世絵師たちがどのようにして出版統制を潜り抜けようとしたのか、表現の工夫や当時の政局と照らし合わせながら考察します。



月岡芳年「東海道 金杉橋芝浦」
国立国会図書館デジタルコレクション

3/6^土
2027
14:00—15:30

幕末の将軍上洛 ～人々はそこに 何を見たのか～

講座
2

講師 久住 真也氏
(大東文化大学文学部歴史文化学科教授)



文久3(1863)年の14代将軍徳川家茂による上洛は、3代将軍家光の上洛から数えて約230年ぶりの出来事でした。外国からの開国圧力が強まり、国内政治は不安定化し、災害や感染症、不景気などが人々の生活を直撃する時代状況のなかで、この上洛はどのような意味を持ったのでしょうか。従来の政治的な視点からだけでなく、新たに江戸の人々を取り巻く状況にも注目しつつ、文字史料や錦絵を素材に読み解きます。



河鍋晩斎「東海道名所之内 桑名屋敷様」
国立国会図書館デジタルコレクション



「幕末将軍上洛図鑑」(部分) 江戸東京博物館

申込方法 事前申込制

Web申込 川崎市市民ミュージアムWebサイトのイベントページ〈申込フォーム〉よりお申込みください▶

【申込期間】2027年1月8日(金)10時～2月1日(月)16時

<https://www.kawasaki-museum.jp/event/34741/>



郵便 往復ハガキに右記の項目をご記入のうえ
当館宛にご郵送ください
(1枚のはがきで複数の講座へのお申込み可)

【申込期間】2027年1月8日(金)～2月1日(月)必着

※1組4名まで応募可 ※1枚のはがきで複数講座への申込み可

※応募者多数の場合は抽選し、2月6日(土)までに当選者のみに連絡します

(往復はがきの場合は当落いずれも通知。Webの場合は当選者にメールでご連絡します。)

215-0021 往信 川崎市麻生区 上麻生6-15-2 川崎市市民 ミュージアム 宛	 返信 申込者の ・郵便番号 ・住所 ・氏名	・希望講座番号 ・参加人数 ・申込者の 電話番号
--	---	-----------------------------------

無料
申込不要

オンライン展覧会

「将軍上洛 -14代将軍徳川家茂と川崎-」

2026 11/20^金 10:00

2027 3/31^水 15:00

URL <https://www.kawasaki-museum.jp/thirdarea/>

主催 川崎市市民ミュージアム

本展は川崎市市民ミュージアムWebサイト内の「the 3rd Area of “C”—3つめのミュージアム—」内でご覧いただけます▶

